

WindowsUpdate での更新プログラムについて

寺院管理システムシリーズ Ver.2.5 が新元号に対応するには、寺院管理ソフトのアップグレード以外に、Microsoft 社からの WindowsUpdate での Windows の更新が必要です。このことは Microsoft 社より、定期的に更新プログラムを配信するサービス「WindowsUpdate」にて、Windows や office が新元号に対応するための更新プログラムを配布する旨が発表されています。よって、インターネットに接続されている多くのパソコンは、自動で更新されますので作業は不要です。ご安心ください。

但し、インターネットに接続していないパソコンや 意図的に WindowsUpdate を停止させている場合には 注意が必要です。そのままでは、新元号へは対応しません。

現在インターネットに接続しているパソコンで、 寺院管理システムシリーズを使用していますか？	
はい。 ↓	いいえ。 ↓
WindowsUpdate により自動更新されます。 ご安心ください。※WindowsUpdate を停止 させている場合は開始させてください。	そのままでは新元号へは対応しません。 以下をお読みいただき、更新を受けてく ださい。

【自動で更新されない方はお読みください。】

新元号に対応するための更新を受けるには、次の二つの方法があります。

- ① パソコンをインターネットに接続し、WindowsUpdate を有効にし、更新を受ける。
- ② 既にインターネットに接続してある別のパソコンで Microsoft 社ホームページを開き、所定のダウンロードサイトより更新プログラム（プログラム名 KB4469068）を入手し、手動でインストールする。

（補足）

- ① を実施される場合は、インターネットに接続する為の準備が必要です。また、ウィルス対策等に注意してください。
- ② については、Microsoft 社ホームページ内の説明をよく読み、ご自身で対応していただく必要があります。更新プログラム KB4469068 を USB メモリ等にダウンロードし、その USB メモリを持って、寺院管理の起動するパソコンに移動し、更新プログラム KB4469068 をインストールしてください。
また、弊社ホームページにも、Microsoft 社ホームページの所定のサイトにリンクする、特別サイトをご準備いたしますのでご活用ください。
※弊社ホームページアドレスは <http://www.oterasan.co.jp> です。

（ご注意）

尚、更新プログラム KB4469068 は、予定では 4 月 2 日に配信開始されるはずでしたが現在 4 月 16 日時点では、まだ開始されていません。Microsoft 社ホームページでは、4 月中には間に合わせる旨のことが記載されています。